

【補充問題③－3】

算数 計算のきまり	5年 組	名前
-----------	------	----

問一 次の計算のきまりに合うように にあてはまる数を入れましょう。

(1) たされる数とたす数を入れかえても、和は変わらないので、

$$5 + 7 = 7 + \text{$$

(2) 3つの数をたすとき、たす順序をかえても、和は変わらないので、

$$(2 + 3) + 4 = 2 + (\text{} + 4)$$

(3) かけられる数とかける数を入れかえても、積は変わらないので、

$$8 \times 4 = \text{} \times 8$$

(4) 3つの数をかけるとき、かける順序をかえても、積は変わらないので、

$$(3 \times 4) \times 2 = \text{} \times (4 \times 2)$$

(5) $\square \times \bigcirc + \triangle \times \bigcirc = (\square + \triangle) \times \bigcirc$ という計算のきまりをつかうと、

$$2 \times 6 + 8 \times 6 = (2 + 8) \times \text{$$

(6) $\square \times \bigcirc - \triangle \times \bigcirc = (\square - \triangle) \times \bigcirc$ という計算のきまりをつかうと、

$$7 \times 9 - 2 \times 9 = (7 - 2) \times \text{$$

問二 次の計算で、計算のきまりを使って下のように入りました。 にあてはまる数を入れましょう。

(1) $3.6 \times 2.5 \times 4$

$$= 3.6 \times (\text{} \times 4)$$

$$= 3.6 \times 10$$

$$= \text{$$

(2) $7.2 \times 3.5 + 7.2 \times 6.5$

$$= 7.2 \times (\text{} + 6.5)$$

$$= 7.2 \times 10$$

$$= \text{$$